

第3回身寄りがない方への意思決定支援研修会 in 本庁・小禄

講演：『患者本人と疎遠な家族との関わり方を考える』

～ナラティブアプローチ～

講師：琉球大学病院 地域・国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展 氏

○日 時：令和5年5月31日（水） 午後7時00分～9時00分

○場 所：沖縄県医師会・3階ホール

○参加者：53名

【目的】身寄りがない方（家族や親類へ連絡がつかない状況にある人、家族の支援が得られない人含む）が、人生の最終段階においても安心して必要な医療・介護が受けられる地域を目指し、事例に対する考え方についてナラティブアプローチを学ぶ。

【対象】病院（医師、看護師、MSW、リスクマネージャー）、訪問診療医、訪問看護師、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、行政職員など

【方法】那覇市内を2エリア（本庁・小禄地区、真和志・首里地区）に分け開催する。

【結果】アンケートを参照下さい。

【考察】9割以上の参加者が参考になったとの回答があった。参加者より、「患者様自身を知ろうとする気持ちが大切だと改めて感じる事ができた。患者の思いを引き出し、伝えることが出来るように日々努力したい」、「皆さんのいろいろな考え（倫理観）が聞けて良かった」、「私たちがいかに最低限の倫理を守ることに気持ちがいき、専門職として一番やりがいを感じる所を疎かにしているかを知ることができた」、また「自分自身を見つめ直す機会になった」という感想が多数あり、参加された皆さんが患者様が語る物語を傾聴し、その人らしい解決法を多職種で支えていくことができるようサポートしていきたい。



会場風景



グループワーク・発表

第3回 身寄りがない方への意思決定支援研修会 ～ナラティブアプローチ～ in 本庁・小禄地区

日時：令和5年5月31日（水） 19時00分～21時00分

場所：沖縄県医師会・3階ホール

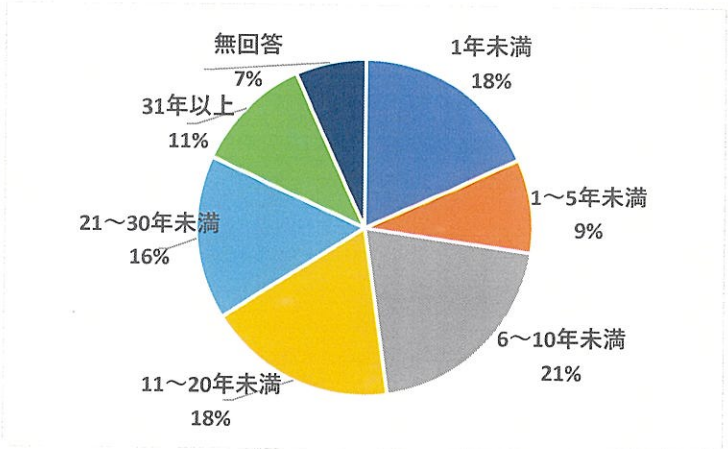
講師：琉球大学病院 臨床倫理士 金城 隆展 氏

参加者：53名

回答者：44名（約83%）

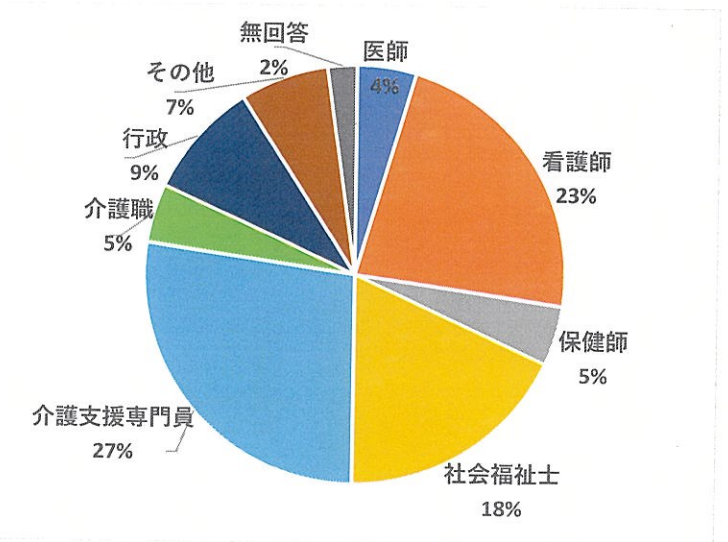
経験年数

選択肢	数	割合
1年未満	8	18%
1～5年未満	4	9%
6～10年未満	9	21%
11～20年未満	8	18%
21～30年未満	7	16%
31年以上	5	11%
無回答	3	7%
計	44	100%



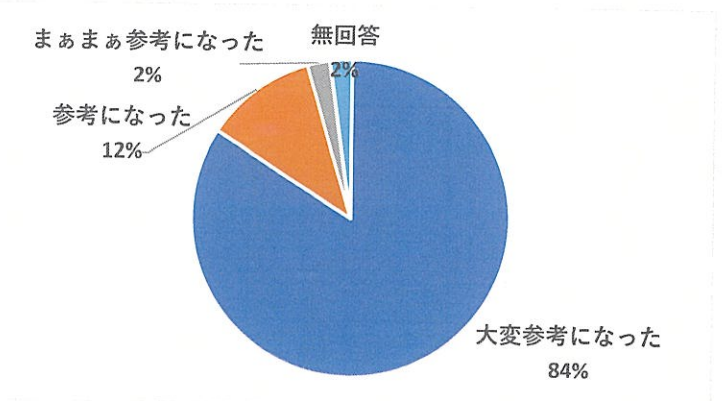
問1. 職種について教えてください。

選択肢	数	割合
医師	2	4%
看護師	10	23%
保健師	2	5%
社会福祉士	8	18%
介護支援専門員	12	27%
介護職	2	5%
行政	4	9%
その他	3	7%
無回答	1	2%
計	44	100%



問2. 『患者本人と疎遠な家族との関わり方を考える ～ナラティブアプローチ～』
（臨床倫理士：金城 隆展 氏）は参考になりましたか。

選択肢	数	割合
大変参考になった	37	84%
参考になった	5	12%
まあまあ参考になった	1	2%
あまり参考にならない	0	0%
無回答	1	2%
計	44	100%



問3. グループワークはいかがでしたか。また、全体を通してご意見・ご感想等をお聞かせ下さい。

- ・遅刻してきてしまったせいで自己紹介もできずに話し合いの場に参加させていただいたが、いろいろな話を聞くことができ、とても楽しい2時間を過ごすことができました。すごく自分を振り返ることもあり勉強になりました。
- ・グループワークの意見交換はとても良かったです。また、ファシリテーターの先生の声かけも良く、とても良い研修会でした。日頃、スキルという事の意味、多職種との連携の意味が良く分かりました。とても参加して良かったです。
- ・いろいろな意見が聞けて、とても勉強になった。本人を置き去りにしない関わりを意識して、これからも続けていきたい。
- ・多職種の観点から、いろいろな話を聞くことができ良かった。
- ・患者様自身を知ろうとする気持ちが大切だと改めて感じる事ができました。患者の思いを引き出し、伝えることが出来るように日々努力したいと思います。毎日の看護に活かせるように頑張ります。ありがとうございました。
- ・私は普段、行政の立場で訪問看護の方や地域包括の方と関わっています。グループワークでは普段聞くことのできない専門職の方の考え方を知ることができ、本当に良かったです。勉強になりました。今後の業務にも本日学んだことを活かしていきたいです。
- ・専門家の中にある最低限の倫理に、はっとさせられました。気づきが得られて良かったです。ありがとうございました。
- ・「最大限の倫理」大変参考になりました。ナラティブアプローチそのもののお話も、もっと聞きたかったです。ありがとうございました。
- ・皆さんのいろいろな考え（倫理観）が聞けて良かったです。
- ・自分が変わる覚悟で相手に向き合う態度を心に留めて、今後も現場で仕事を行っていこうと思います。ありがとうございました。
- ・本人を中心に主役で考えて、これから頑張りたいです。そのつもりでも、無意識に違っているかも、. . . と立ち止まり、振り返って確認したいです。
- ・多くの方の思い、考えなどが聞けたことで今度に活かしていきたい。
- ・多職種からの経験や、それぞれの倫理観からのナラティブアプローチを感じ取ることが出来た。「最低限から最大限の倫理」とも参考になりました。相手に向き合う態度、自分が変わる覚悟！
- ・とても楽しかった。最低限・最大限の倫理、とても勉強になりました。私の仕事？でも本人さんは困るよね？日々ぶつかるところです。連携できる仲間を作っていきたいと思います。
- ・現場での経験は全くないのですが、現場で頑張っている人たちの話を聞くことができ良かったと思います。
- ・「本人の幸福とは何か？」どういう人だったか？どう思っているか？をよく聞くことで、自分の行動を変える。今後考えながら、これからの支援を行っていきたい。
- ・久しぶりの研修会参加でしたが、多職種の方の考え、意見が聞けて元気が出ました。
- ・今担当している方に対して、行ってきた対応が改善が必要であることに気づかされました。ありがとうございました。少しずつかもしれませんが、チャレンジしていきたいです。
- ・自身の業務を振り返りながら、いろいろと考えさせられました。行政として出来ることに限りはあるが、多職種連携しながら「本人の意思決定支援」のために考えていくことは忘れずに行っていきたい。
- ・ケアマネジャーとして自分が変わる覚悟で相手に向き合うという姿勢を忘れずに支援に関わっていきたいと感じました。ありがとうございました。

第3回 身寄りがない方への意思決定支援研修会 ～ナラティブアプローチ～ in 本庁・小禄地区

- ・どこまでやっていいのか？やってあげたいのに、やりすぎると言われる・・・
- 患者の可能性ではなく、私たちの可能性→看取りをさせて頂いた事例を思い出しました。その方に会えて良かったと、いろいろ教えをいただいたことを、感謝したことを思い出しました。
- ・私たちがいかに最低限の倫理を守ることに気持ちがいき、専門職として一番やりがいを感じる所を疎かにしているかを知ることができました。ありがとうございました。
- ・これまで対応してきた事の振り返りができ、参考になりました。ありがとうございました。今後とも本人を中心に忘れずに向き合っていきたいと思います。
- ・とても分かりやすい説明であり、自分自身を見つめ直す機会になりました。仕事に活かしていきたいと思います。
- ・多職種の方々との意見交換ができ、学びになりました。ありがとうございました。
- ・今関わっている事例で老衰に近づいている利用者がいて、私は在宅看取りをした場合の介護サービスを並べ立て苦情を言われぬようにとか、今月はモニタリングの訪問に行かないと算定ができないとか、業務を考えていたことを深く反省した。幸福とは何か、利用者さんの過去を紐解き、家族さんと向き合えば良かったと思っているが、どのような声掛けが良かったのかは、まだ分からない。そのように考えさせてくださったことに感謝です。
- ・看護師、ケアマネジャー、社会福祉士と多職種のグループに分かれてのグループワークでは、包括支援センター、訪問看護、病院と所属する機関でもいろいろな意見が活発に出ていて良かったなと思いました。一般病棟と包括病棟のある病院で勤めている私は、身寄りがない方の受け入れや退院調整に関わることが多く、勤続数年目でもようやく、このナラティブアプローチの意味を少しずつ理解できたかなと感じました。患者さん中心、患者さんの幸福を実現する支援を心掛け、退院支援にあたりたいなと思いました。素晴らしい機会をありがとうございました。
- ・多職種で話し合うことで、より深く事例について考えることが出来たと思います。元々OTとして働いており、ナラティブアプローチの重要性は学んできたつもりですが、今回改めて考えることで再確認ができました。最大限の倫理を考え、ナラティブアプローチを実践していきたいです。
- ・本人を置き去りにしない（無意識に）。多職種連携、互いに補い合って助け合って患者の幸福を実現していく。綱渡りではないケア。手段？目的？ナラティブ→自分が変わる覚悟で相手に向き合う態度。
- ・自らの限界に向き合うことがナラティブアプローチの本質であることに気づかされました。ありがとうございます。
- ・非常に勉強になりました。本日の講習内容は内部ともシェアしたいです。ありがとうございました。
- ・多職種の方と交わることができて良かったです。勉強になりました。
- ・久しぶりに立ち返ることができました。本人・家族・専門職の幸せを求めるチームを目指したいです。
- ・事例を通して、グループで一緒に考えたり学ぶことが出来た。意思決定能力、メッセージャーになること、キーパーソンは誰になる等、金城先生の素晴らしい研修会に参加できて良かったです。
- ・職種・経験によって、専門職同士でも考えが違うこと、だからこそ独りよがりにならず補い合う、連携することが大事なんだと感じました。
- ・聞き入ってしまった。具体的に明日からどう動くか、自分の仕事に向き合えそうです。事務所に戻って、他のケアマネジャーにも伝えたいです。ありがとうございました。
- ・もっと深く、いろいろなことを考え学びたいと思いました。
- ・専門職倫理を高くしていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・いろんな意見や新鮮な意見が聞けて良かった。自分の中で知らずのうちに取り違えてしまった支援をしていないかの振り返りになった。